

しまねのコト、原子力のコト

アトム の 広場

しまね原子力広報 SHIMANE ATOMIC INFORMATION



Photo :花のつき方を確かめる、3代目桜守の遠田さん。

No.
129
2021.3

シリーズ | 見つけよう、しまねのコト。

木次の桜守

特集 | 原子力災害に備えた避難対策

島根原子力発電所周辺 | 環境放射線等調査結果
環境への影響は認められませんでした。

【コラム】安定ヨウ素剤

30km Area

SHIMANE

見つけよう、しまねのコト。

木次の桜守

変わらない美しさを未来へ 木次の桜並木と桜守

シリーズ「見つけよう、しまねのコト。」では、身近にあるけれど普段意識しづらい身の回りの場所・モノ・行事・風習などを取り上げ、その歴史や文化をご紹介します。



雄大な斐伊川の流れて咲き誇る桜並木。「日本さくら名所100選」に選ばれています



剪定後、切り口が健やかに回復するように薬剤を塗ります



桜守の手入れによって枝振りの整った桜の花が楽しめます



病気がかかった枝を取り除き、樹形を整える遠田さん

多くの苦難を乗り越えてきた桜の名所には、桜を守る職人がいる

桜の名所として知られる雲南市木次町の斐伊川堤防桜並木。毎年3月下旬から4月にかけて、全長約2kmにわたって約800本の桜が花がさのように枝を広げて美しく咲き誇り、人々を魅了しています。この地に桜が植えられたのは明治時代のこと。大正時代には土手の保全のため伐採され、また昭和の戦時下に軍部から薪として供出するよう命令が下るなど、町を見守るように立つ桜の木々には、地域の人々との歩み、そして多くの苦難を乗り越えてきた歴史があります。

この木次町の桜で忘れてはならないのが「桜守」

の存在です。雲南市では桜を専門に手入れをする職人「桜守」が、代々この地の桜を守っています。木次町を“桜の町”として盛り上げようと、平成2年から桜守の仕事が始まりました。現在は、3代目となる遠田博さんが桜守を務めています。遠田さんは雲南市大東町で生まれ育ち、長年林業の現場で培った技術と経験を活かして桜のお世話をしています。「適切な手入れをして、美しい桜を保つことが私の仕事です」と遠田さん。

雲南市の美しい桜が長年保たれている背景には、桜を守る職人の姿がありました。

謙虚に実直に桜を支え、大切なものを後世へつなぐ

桜守の仕事は一年を通して行われます。春の花の盛りが過ぎた頃は桜に感謝を込めて肥料をやる「お礼肥」、夏は害虫との戦い、秋冬には枝がバランス良く育つよう剪定など。その他にも、草刈り、施肥、苗木の育成、病気の木の伐採、植樹など、美しい花を咲かせるために日々その作業が続きます。

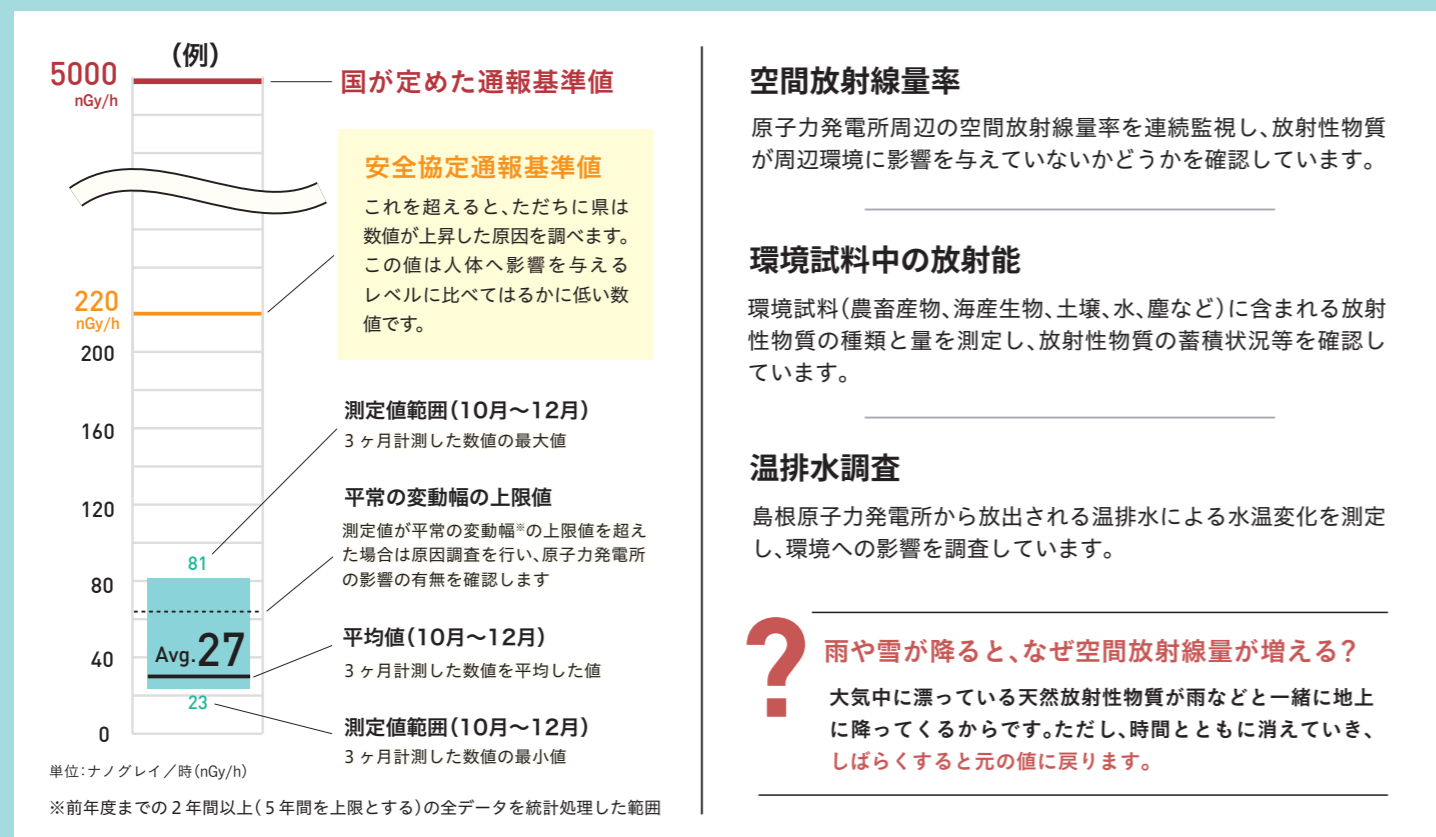
「私たち人間にできることは、桜を管理することではなく、あくまで成長のお手伝い。桜並木を未来永劫残すため、やるべきことをするだけです」と真摯に語る遠田さん。自然と対峙する姿は、謙虚そして実直そのものです。遠田さんは初代が残した手入れの基

本を守りながらも、常に木の病気に対する対処法などの情報収集をし、改良を進めています。「試行錯誤の連続ですが、課題がある方がやりがいがある。私の代でやれることは全てやります」と笑みを浮かべながらも、強い責任感と熱い想いがあふれています。また、故郷の桜への思いを深めてもらうため、近隣の小学校で桜守の仕事を伝える活動もしています。全ては桜並木を残すため。自然に寄り沿いながら桜を支え、次世代へ手渡す桜守の役割を果たします。

木次の桜は今年も冬を乗り越え、変わらない美しさを見せてくれます。

島根県では、地域住民の皆様の安全確保及び環境の保全を図るため、環境放射線等の調査を行っています。

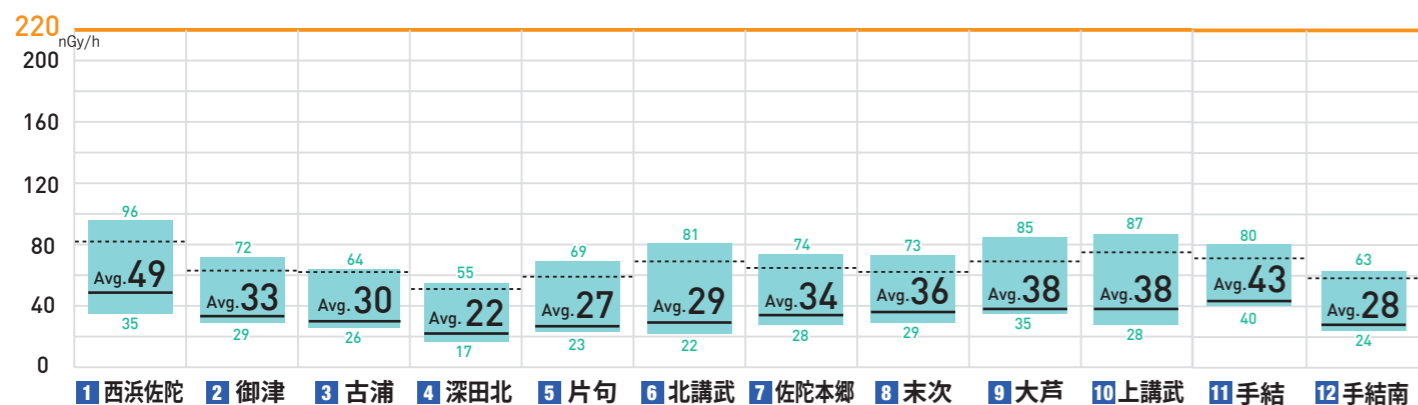
今期の調査結果を検討・評価したところ、
島根原子力発電所による影響は認められませんでした。



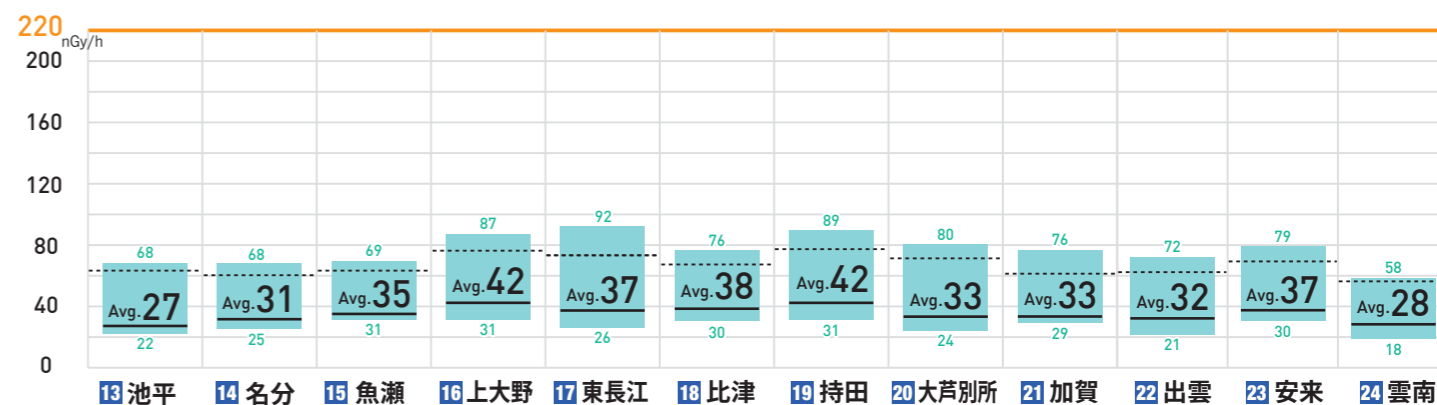
空間放射線量率

2020年10月～12月

「平常の変動幅」を超える線量率が測定されましたが、いずれも降水等による線量率の増加によるもので、島根原子力発電所による影響は認められませんでした。



※3ヶ月間の測定値における最高値と最低値を表記しています。 ※平均値(10～12月)は各月の平均値を平均したものです。 ※測量地点の番号と名称は上記MAPと連動しています。



環境試料中の放射能

2020年10月～12月

平常の変動幅内または一般の環境で認められる程度の値であり、島根原子力発電所による影響は認められませんでした。

●分析結果

| 測定試料 | 単位 | 測定結果(セシウム137) | 平常の変動幅 | 測定試料 | 単位 | 測定結果(セシウム137) | 平常の変動幅 | 測定試料 | 単位 | 測定結果(ヨウ素131) | 平常の変動幅 |
|-------|--------------------|---------------|------------|------|----------|---------------|------------|-------|----------|--------------|--------|
| 浮遊塵 | μBq/m ³ | 検出されず | 検出されず | 海水 | mBq/ℓ | 1.4～2.3 | 0.90～2.4 | 松葉 | Bq/kg(生) | 検出されず | 検出されず |
| 池水 | mBq/ℓ | 検出されず | 検出されず | さざえ | Bq/kg(生) | 検出されず | 検出されず～0.04 | ほうれん草 | Bq/kg(生) | 検出されず | 検出されず |
| 水道原水 | mBq/ℓ | 検出されず | 検出されず | あらめ | Bq/kg(生) | 0.08 | 検出されず～0.10 | 精米 | Bq/kg(生) | 検出されず | 検出されず |
| 松葉 | Bq/kg(生) | 検出されず～0.02 | 検出されず～0.07 | | | | | 原乳 | mBq/ℓ | 検出されず | 検出されず |
| 大根 | Bq/kg(生) | 検出されず | 検出されず | | | | | | | | |
| ほうれん草 | Bq/kg(生) | 検出されず | 検出されず | | | | | | | | |
| 精米 | Bq/kg(生) | 検出されず | 検出されず | | | | | | | | |

※セシウム137以外の対象核種(⁵⁴Mn, ⁵⁹Fe, ⁵⁸Co, ⁶⁰Co)については検出されませんでした。
※「平常の変動幅」は平成20年～22年度及び平成25～令和元年度の10年間の最小値から最大値までの範囲です。(一部試料を除く)

温排水調査結果

2020年10月～12月

今期の調査結果を検討・評価したところ、島根原子力発電所による影響は認められませんでした。

期間中、1～3号機とも原子炉の稼動に伴う温排水の放出はありませんが、発電所周辺の海域における水温分布等の調査は引き続き実施しています。

| 測定試料 | 単位 | 測定結果(トリチウム) | 平常の変動幅 |
|------|------|-------------|------------|
| 大気水 | Bq/ℓ | 0.34～0.63 | 検出されず～0.68 |
| 海水 | Bq/ℓ | 検出されず | 検出されず |
| 陸水 | Bq/ℓ | 検出されず～0.50 | 検出されず～0.49 |

※「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲です。(一部試料を除く)

原子力災害に備えた避難対策

平成23年3月に発生した福島第一原子力発電所事故以降、従来の原子力防災対策の問題点が明らかになり、そのうち避難対策に関しては、想定を超えた範囲で避難を実施する必要があったことや、避難先や避難ルートが決まっていなかったことなどが課題となっていました。

広域避難に備えた避難対策の拡充

島根県では、福島第一原子力発電所事故における避難の課題を踏まえ、平成24年11月に「広域避難計画」を策定しました。

広域避難計画では、住民や防災関係者等への情報伝達が確実にできる体制を整えるとともに、避難先や避難ルートをあらかじめ明示しています。

また県では、令和3年春より、市ごと、地域ごとにあらかじめ定められた避難ルートが検索できる「避難ルートマップサイト」の運用を開始します。

原子力災害時の避難の流れ

自治体から避難の指示

避難指示のタイミングは原発からの距離によって異なります

原発から5km圏内(PAZ)

原発からの距離が近く、被ばくの高いリスクがあるため、放射性物質が放出される前に避難の指示が出ます。

原発から5～30km圏内(UPZ)

まずは屋内退避をすることで被ばくの高いリスクを避け、放射性物質放出後、基準値を超えた地域があれば1週間程度のうちに避難するよう指示が出ます。

避難手段

多くの方は、自家用車での避難を想定しています。

自家用車による避難が困難な方は、一時集結所に徒歩などで移動し、その後バスなどで移動します。



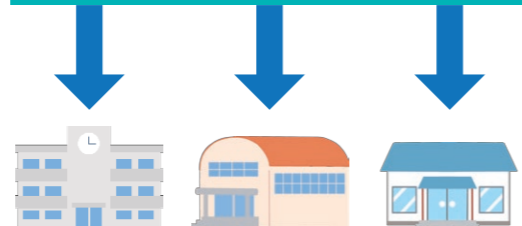
避難退域時検査(放射性物質放出後に実施)

避難ルート周辺に開設される検査場で、基準値を超える放射性物質が付着していないか検査を行います



基準値以下であれば、交付される「検査済証」を持って避難経路所へ移動します。

避難経路所

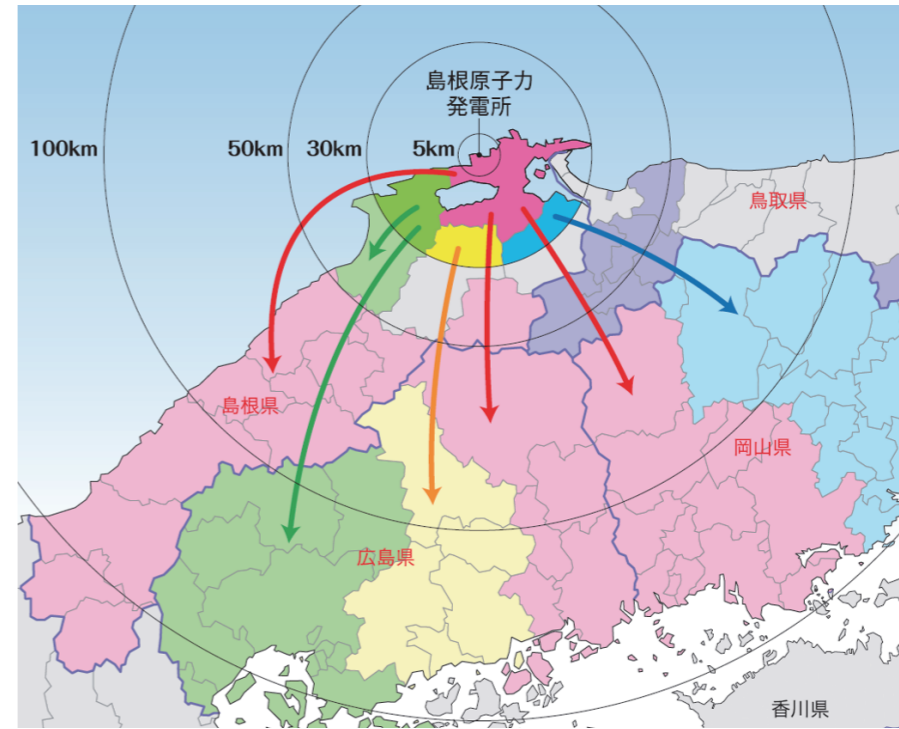


避難経路所で避難所の振り分けを行います

避難所

避難先・避難ルートの確認方法

避難先



| 地区 | 避難先 |
|---------|---------|
| 5km圏内 | 松江市 島根県 |
| 30km圏内 | 松江市 島根県 |
| | 松江市 岡山県 |
| | 松江市 広島県 |
| | 出雲市 島根県 |
| | 出雲市 広島県 |
| 安来市 岡山県 | |
| 雲南市 広島県 | |

原子力災害時の避難先は、原発から30km圏外に、市ごと、地域ごとにまとめて避難できるよう定めています。

詳細な避難先は県ホームページに掲載されている「島根県広域避難計画」でご確認いただけます。



島根県広域避難計画

避難ルート



避難ルートマップサイトでは、市ごと、地域ごとにあらかじめ定められた避難先、避難ルートを検索することができ、検索する際にコンビニやガソリンスタンドなど避難時に有用な情報を地図上に示すことができます。(令和3年春運用開始予定)

第4回 ● 安定ヨウ素剤

Q. 安定ヨウ素剤って？

原子力災害時に避難等を行う際、行政からの指示に基づいて服用するお薬です

原子力災害が発生した際に放出が予想される放射性物質のひとつに、放射性ヨウ素があります。放射性ヨウ素は体内に取り込まれると甲状腺にたまり、数年から数十年後に甲状腺がん等を発症させる可能性があります。

安定ヨウ素剤を適切なタイミングで服用することによって、放射性ヨウ素が甲状腺に蓄積することを抑え、内部被ばくを低減させることができます。

Q. 安定ヨウ素剤はいつ、どのようにして入手できるの？

原子力災害発生時に緊急配布します

万が一、原子力災害が発生した際、発電所から概ね30km圏の各地区に設けられる一時集結所において緊急配布が行われます。緊急配布の開始については、行政が防災行政無線やテレビ、ラジオなど様々な手段を用いてお知らせしますので、落ち着いて地域で決められたお近くの一時集結所まで受け取りに来てください。

原子力災害に備え、平常時から事前配布も行います

事前配布の対象者は、次の①から③のいずれかに該当する方のうち、原則40歳未満の方、又は、妊婦、授乳婦及び

妊娠を希望される女性です。なお、40歳以上の方でも特に希望される場合は事前配布を行っています。

- ① 発電所から概ね5km圏内(PAZ)にお住まいの方
- ② 発電所から概ね5～30km圏内(UPZ)にお住まいの方のうち、緊急時に速やかに安定ヨウ素剤を受け取れない理由があり、事前配布を希望される方
- ③ PAZ外にお住まいの方のうち、PAZ内の事業所に勤務されており、事前配布を希望される方

令和3年度の配布日程は県医療政策課ホームページ等であらためてお知らせします。

[お知らせ]

令和3年度 第1回 **参加無料** **昼食付き**

原子力関連施設見学会

参加者募集

県内の原子力関連施設(島根県原子力防災センター、島根県原子力環境センター、島根原子力発電所)の見学会を開催します。

●開催日時 令和3年5月21日(金) 9:00～15:40

●応募締切 令和3年5月6日(木) 必着

●募集人員 15名(申込多数の場合は抽選)

●応募方法 連絡先等の必要事項を記載の上、ハガキ、FAXまたは電話でご応募いただくか、「アトムの広場」Webサイトの専用応募フォームよりご応募ください。

●応募先 島根県原子力安全対策課 見学会担当
ページ下の連絡先までご応募ください。

◎必要事項

参加を希望されるすべての方の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、生年月日、本人確認書類の種類(以下参照)

【本人確認書類】次の①～④の中から1種類お選びください。

①運転免許証 ②パスポート ③写真付きマイナンバーカード

④その他の公的書類(A～Cのうち、2つが必要です。例：住民票+健康保険証)

A:住民票(6ヵ月以内) B:健康保険証 C:年金手帳

※上記以外の本人確認書類についてはお問い合わせください。

※応募内容の個人情報は、見学会の目的外に使用することはありません。

しまねのコト、原子力のコト

アトムの広場

しまね原子力広報 SHIMANE ATOMIC INFORMATION

「アトムの広場」に関するご意見・ご感想等がありましたら、島根県原子力安全対策課までお寄せください。

NEW!

アトムの広場
Webサイト



<https://atomnohiroba.jp>

編集・発行 島根県 防災部 原子力安全対策課

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地

TEL (0852)22-6059(代表) FAX (0852)22-5600

TEL (0852)22-6075(見学会担当)

URL <https://www.pref.shimane.lg.jp/genan/>

E-mail gen-an@pref.shimane.lg.jp

2021年3月発行 ※令和2年度広報・調査等交付金等事業により作成しました。松江、出雲、安来、雲南の4市では、各世帯に配布しています。



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



この印刷物は環境に優しいベジタブルインキを使用しています。